



日 輪

ほんこうきょういくもくひょう
本校教育目標

ふれあおう 楽しもう 学びあおう

へいせい 平成 22 年度 11月号

しもつき 霜月

よこはましりついい だきたしやうがっこう
横浜市立飯田北小学校
こうちやう 校長 むとう 武藤 まきこ 牧子

がっこうちやう 学校長 むとう 武藤 まきこ 牧子

こ はる びより 小春日和のうらかな季節を通り越して、はつゆき たよ 初雪の便りが届く頃となりました。ていがくねん のこ 低学年の子どもたちが集めたドングリで秋を楽しむ間もなく冬になってしまったようです。かんたん へん か 寒暖の変化がはげ たいちやう くず 激しく体調を崩しやすくなっている子どもたちです。けんこうかん り 健康管理には十分ご配慮願います。じゆうぶん はいりよねが

「積み上げてきた成果」

11月4日に、3・4年生の児童がこれまで泉区音楽会に向けて練習を重ねた歌声を披露します。当初は、歌詞を覚え、自分のパートの音程を間違えずに歌うことで精一杯でした。リズムや声の重なりを合わせることも難しい状態だった子どもたちですが、今では、響き合う歌声やリズムのあった手拍子が体育館いっぱいに響き渡っています。これは、これまでの音楽の時間や音楽会に向けて練習を積み重ねた結果の現れです。これまでの練習や努力は無駄ではなかったのです。そのことを一番に子どもたちが実感してほしいと思います。努力することや一生懸命な取組は、無駄にはならない、きっと自分の成長のこやしになることに気づいてほしいと思います。

「委員会活動の充実」



10月10日目の愛護デーにちなんで、保健委員会の児童が視聴覚室を使って全校の児童に『目』に関心を持って大切に使ってもらうための活動が行われました。アイブック(点字)、クイズ、動体視力実験、視点移動実験、3D体験、マッサージ、アイグラス、目の健康についてのカルタなど子どもたちが体験をしたくなるような工夫がされ、保健委員会の子どもたちが体験に来た子どもたちに自信を持って説明していました。

また、読書月間での取組では、図書委員会の児童がつくった『読書ゆうびん』(おすすめの本を紹介するもの)のカードを毎日子どもたちがポストに入れていきます。「本を読みましよう。」という言葉よりも子どもにとっては、『読書ゆうびん』をポストに入れる方がきっと楽しい活動なのだと思います。全校のみんなに「目を大事にしてもらいたい」「本を

たくさん読んでもらいたい」という委員会の子どもたちの願いを叶えるための工夫が見られる活動だと思いました。委員会活動は、学校での奉仕活動といえます。その活動をやらされることから自分たちで楽しく活動を広げている子どもたちのすばらしさに感心します。

10月22日から29日の学校を開く週間では、悪天候の日も多くの保護者や地域の方にご来校いただきありがとうございました。12月4日には、「みんなの国を知ろう」の発表があります。是非、学校においでいただき、子どもたちの姿をご覧ください。

◆◆お知らせ・お願い◆◆

10月8日(金)
昨年度4月より算数少人数担当としてお勤めいただいた畠井 仁先生が退職されました。昨年度は5年生副担任、今年度は2年生副担任としてもご尽力いただき、子ども達も別れを惜しんでいました。

1年半、本当にありがとうございました。

10月12日(火)
算数少人数担当・2年生副担任として窪 勇太先生が着任しました。飯田北の子ども達にもすぐにとけこみ、日々エネルギーに尽力いただいています。

よろしくお願いいたします。

全校遠足
11月2日(火)に予定されています。今年旭区にある大池子ども自然公園に行きます。寒くなってきました。当日まで、子ども達の体調管理等ご協力お願いいたします。また、欠席の場合は必ず当日午前7時30分までに学校までご連絡ください。団体乗車券を購入する都合上、7時30分を過ぎますと徴収済の参加費用が返金できなくなります。ご了承の上よろしくお願いいたします。